

## 2年 社会科 グループ学習について

### 1. テーマ：世界の中の日本の資源と産業

\*主に身の回りの品物から、日本の産業の特色と課題を、世界的な視野から考察する。

- ・国内・世界のおもな産地と、それぞれの生産について特色と課題を調べる。
- ・その生産・輸入にどんな問題があるか調べ、今後のあり方について意見を持つ。

2. 調査対象品目について（以下から10程度選ぶ予定です）

- ①米（日本の稲作は大丈夫か）
- ②野菜（他産地や輸入品との競争など）
- ③くだもの（他産地や輸入品との競争など）
- ④肉・乳製品（鶏肉など：輸入品との競争、飼料など）
- ⑤まぐろ（遠洋漁業の実態、資源問題）
- ⑥えび（日本向けの養殖とその問題など）
- ⑦カップ麺・スナック菓子（原料の植物性油脂と森林破壊の関係など）
- ⑧チョコレート（生産国から日本まで）
- ⑨Tシャツ（綿花から日本まで）
- ⑩電気（様々な電力について、日本と諸外国）
- ⑪石油（原油は大丈夫か、消費の地域差）
- ⑫ダイヤモンド（生産国から日本まで）

### 3. 学習のポイント

\*調査：日本や外国での生産のようすをとらえ、その特色と問題点をとらえる。

その輸入についての課題を調べ、今後のあり方について意見を持つ。

\*発表：調べたことについて、資料を使って、わかりやすく筋道立てて発表する。

\*まとめ：全部の発表を通して、日本の産業や自分たちの生活のあり方を考える。

<おもな調査内容>

\*それは国内でどの程度自給しているのか。どの国から輸入しているのか。

\*国内では、どこで、どのように生産されているか。どんな特色と課題があるのか。

\*外国では、どこで、どのように生産されているか。どんな特色と課題があるのか。

### 4. 調査の進め方のめやす

（1時間目）

・身近な資料（教科書、地図帳、資料集、統計集）を使って、基本的な知識を得る。

（地図帳を使って、産出国の位置の特色と地形・気候のようすをつかむ。）

（統計集を使って、産出国のおもな産業、貿易のようすなどをつかむ。）

・疑問に思ったこと・おもしろいと思ったことを出し合う。

・何をより深く調べるか考え、調査の分担を決める。

(2・3時間目)

- ・関係する図書やネット資料を収集する。
  - ・地図帳や資料集を上手に活用するのがよい。
- \* 2時間目と3時間目の最後に、同じ国を調べた人で、わかったことを出し合うこと。

(4時間目)

- ・わかったことを地図化・図表化するとよい。
- ・発表の順番と方法を考える。(発表は20分程度)
- ・要点をB5かB4にまとめる。(印刷して全員に配ります)
- ・そのほかにプリント資料を作ってもよい。

## 5. 調査を進めるに当たって

- ・その商品（・その原材料）を生産しているおもな地域はどこか？（統計集）
  - ・なぜそこでさかんに生産されているのか（資源の場合はカットしてよい）
  - ・そこでの生産の特色は何か、また、問題点は何か？
- ・（輸入している場合）日本はどこから輸入しているのか？
  - ・なぜそこから輸入するのか
  - ・その生産・輸入の問題点は何か
  - ・その生産・輸入についてどう思うか？

\*資料が得にくい場合はインターネットで調べてもよいが、キーワードを複数入れること。

<注>

- ・上記は、生徒に配布したプリントからの引用である。
- ・グループは生徒の希望をふまえ、4～5人の男女混合グループになるように、教師が編成した。